

入院患者さまに適切な栄養管理を実施する

## 栄養サポートチーム（NST）のご案内



### ● NST とは？

NSTとは、「Nutrition Support Team（栄養サポートチーム）」の略で、患者さんに最適な栄養療法を提供するために多職種が、それぞれの専門知識を生かして連携する医療チームです。当院では、入院患者さんを対象に、平成16年からNSTを発足させました。

栄養状態が悪いと、免疫能力が低下し、治療やリハビリの効果を十分に発揮することが出来ません。必要な栄養をきちんと摂ることによってそれらの効果が発揮され回復に繋がります。より良い栄養管理を通じて、一日も早い回復をお手伝いすることで、患者さんを応援するのがNSTです。



### ● 当院の施設認定

左：日本病態栄養学会認定  
栄養管理・NST実施施設

右：日本栄養療法推進協議会  
認定NST稼働施設

### ● 対象者

入院患者さんで以下に該当する方

- ① 低栄養状態の方（血中アルブミン値 $3.0\text{g/dL}$ 以下）
- ② 食欲不振の方
- ③ 嚥下訓練を必要としている方や経口摂取を目標としている方
- ④ リハビリテーションを実施するにあたり、栄養の過不足がリハビリの成果に関与すると予想される方
- ⑤ 栄養サポートチームが介入必要と判断した方



## ● 回診・カンファレンスの日時

毎週月曜日 14時～



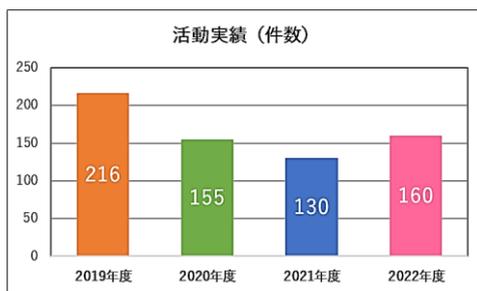
## ● 当院のNSTスタッフ



## ● 活動内容

### 1. NST回診とカンファレンス

毎週月曜日にNSTメンバーで病棟回診を行います。実際にベッドサイドで患者さんにお話を伺いながら、身体状態の把握や嗜好の確認などを行います。NST回診後にカンファレンスを行い、回診した患者さん一人ひとりに対して対応策を多職種で協議し、その結果を回診記録にまとめて主治医へ提言します。



毎週月曜日に行う、回診とカンファレンス

## 2. NST委員会

月に1回、多職種による委員会を開催しています。  
NSTの活動内容や課題について意見交換を行っています。



## 3. NST勉強会

病院職員の栄養に関する知識や技術の向上を目的として、年1回、院内勉強会を企画・開催しています。



## ● 当院 NST活動 こだわりのポイント

### 1. 体組成計を用いた評価

体組成計 (InBody) を用いて、必要栄養量の設定や筋肉量、体脂肪率、むくみの変化などを評価しています。



(InBody 機器)

ポイント!



### 2. 身体計測による評価

- ① 上腕周囲長 ② 下腿周囲長 ③ 上腕三頭筋部皮下脂肪厚 ④ 握力

を1週間に1回測定しています。

毎週測定を行うことで**栄養状態**や**サルコペニア (筋力低下)**の変化を評価し、適切な治療方法の検討と問題点の早期対応を実施しています。



### 3. 栄養剤の充実

当院では様々な患者さんに対応できるように食品と薬品合わせて12種類以上の栄養剤を扱っています。



#### 取り扱い栄養剤

- ★ 食欲不振や食事だけでは必要な栄養が食べられない方に少量で高エネルギーを摂取することができるもの
- ★ 褥瘡（床ずれ）や潰瘍などの傷の治療を促進する期待がされているもの
- ★ 運動後に摂取することで筋肉量の増加をより効果的にするもの
- ★ リンやカリウムなどのミネラルを調整しているもの
- ★ 血糖値の急激な上昇を抑えるために、糖質を調整しているもの など



### 4. 嚥下評価の実施

当院では、飲み込みの働きを調べる嚥下造影検査（VF）や嚥下内視鏡検査（VE）を必要な患者さんに実施し、適切な食べ方や食事形態の評価を行っています。



### 5. 専門資格を持ったスタッフの活躍

専門資格を有するスタッフが治療方法の提案やスタッフ間の情報の共有、スキルアップのための勉強会の実施をしています。また、今後もより専門性を高めるために勉強会の参加や専門資格の習得を志すスタッフも在籍しています。

